









抗菌薬へのアクセスに対する障害を取り除くために

オクウェナティくんは南アフリカ・ケープタウンのタイガーバグ小児病院に入院している生後6カ月の赤ちゃんです。

彼は生まれてからずっと、さまざまな細菌感染症と戦っています。残念なことに、オクウェナティくんをはじめ、世界中の重症細菌感染症患者は、さまざまな障害のため適切な抗菌薬による治療を受けることができていません。



抗菌薬のアクセスにおける障害



適正使用に関するエビデンスが不十分である、あるいは存在しない

需要に連続性・明確性がなく予測が困難、あるいは絶対量が少ない

生産・供給体制が十分に機能していない、または脆弱である

薬事登録されている国が限られている、低中所得国においては特に少ない

流通システムが未発達である、または十分に機能していない

新しい製品を導入・使用する計画への資金が不足している

抗菌薬へのアクセスが失われることは、すなわち人命が失われることを意味します。適切な抗菌薬へのアクセスによって治療できたはずの多くの感染症が、命取りになってしまうのです。毎年約130万人が薬剤耐性菌による感染症で命を落としています。*

抗菌薬へのアクセスのための必要条件

-  どのような人にも利用可能な手頃な価格
-  必要な時に必要な場所で使用できる
-  子供と大人の両方に使用するための適応の取得
-  耐性化を最小限に抑えるための適正使用の順守



secure
Expanding Sustainable Access to Antibiotics

GARDPでは現在、アクセスの向上に取り組んでいます

- 目標 1:** GARDPのポートフォリオに掲載された、開発中および承認後の新規およびジェネリック抗菌薬へのアクセスを促進します。
- 目標 2:** GARDPとWHOなどのパートナーによる共同イニシアチブSECUREを通じて、ポートフォリオに掲載された新規およびジェネリック抗菌薬へのアクセスを確保します。
- 目標 3:** アクセス性に関するポリシー環境を改善します。

抗菌薬「セフィデロコル」へのアクセス拡充

セフィデロコル・アクセス・プロジェクトは、（他の抗菌薬治療に耐性を持つ可能性のある）グラム陰性菌によって引き起こされる**重症感染症**の治療薬として期待される、**抗菌薬への世界的なアクセス**を拡充および加速することを目的としています。GARDPは、塩野義製薬株式会社と**革新的なライセンス契約**を締結し、さらに塩野義製薬ならびにクリントン・ヘルス・アクセス・イニシアチブ（CHAI）と**提携契約**を結びました。



セフィデロコルについて**

- 緊急に新規治療法が必要とされており、公衆衛生上脅威となる薬剤耐性菌として世界保健機関（WHO）及び米国疾病対策センター（CDC）が指定した細菌に対する適応があります。
- WHOの必須医薬品モデルリストに記載されています。

ライセンス契約について

- すべての低所得国、および多くの下位中所得国と上位中所得国、ならびに一部の高所得国を含む135カ国をカバーしています。

本プロジェクトについて

- セフィデロコルにアクセスするための新しい道筋を構築します。
- アクセスに問題のある地域で、いかに抗菌薬を適正使用しながら持続可能な方法で導入できるかについてさらに理解を深めます。
- 現在、人びとに脅威となっている薬剤耐性に取り組みます。

セフィデロコルの適切な使用を実現するための包括的なアプローチ



許諾された製造業者による、品質が保証された製品の製造を手頃な価格で実現します。



承認された用法・用量、効能・効果に準拠して、セフィデロコルの適切な使用に関するベストプラクティスとエビデンスを構築し普及させます。



耐性菌感染症が深刻な問題となっている国における薬事登録と商品化を支援します。



パートナーと協力して製品導入計画を策定し、実行します。